

工学部 グローバルチャレンジプログラム

説明会・報告会2025





本日の流れ

1. 工学部グローバルチャレンジプログラム（GCP）
全体の流れ
2. 現3年生の渡航体験談
3. 申込方法
4. 質疑応答



全体スケジュール



3年生（前期）

- ・ 海外研修の振り返りや成果報告
- ・ サマースクールへの参加・留学生サポート・国際共修



2年生（前期・後期）

- ・ 前期：グローバル企業等研修（サマースクール）
- ・ 後期：事前準備→海外研修（豪メルボルン）



1年生（前期・後期）

- ・ 前期：参加者希望者の選考、決定
- ・ 後期：工学英語入門

約2年間かけて力を磨きます！



1年生時点での学び

今ココ！

1-1Q

工学部GCP 説明会

1-2Q

各学科2名程度 + α の候補学生の募集と選抜
(書類選考後、面接を実施)

1-3Q

工学英語入門

1-4Q





1年生時点での学び：工学英語入門

科目名：**工学英語入門**（工学部専門基礎科目・2単位）
（Introduction to English Communication for Engineering）



事前学修の一環として、数学、物理、化学に関する基本的な内容の英語講義を受講することで工学系英語の基礎を理解する。

開講日：**毎年、後期の金曜5限目に設置されています（予定）**



2年生時点での学び

科目名：工学グローバル実習（工学部専門基礎科目・2単位）

2-1 Q

工学部GCP 2年生ガイダンス

2-2 Q

工学サマースクール
グローバル企業等研修

2-3 Q

渡航前準備

2-4 Q

春休み（3月頃）
海外研修（豪メルボルン）



グローバル企業等研修（2-2Q）

■2023年

- ・川崎重工業 液化水素荷役実証ターミナル
- ・理化学研究所計算科学研究センター 富岳
- ・神戸市建設局 東水環境センター
- ・白鶴酒造株式会社
- ・株式会社ニプロン

■2024年

- ・清水建設 開削トンネル・下部工事
- ・ノーリツ 明石工場
- ・人と防災未来センター

■2025年（予定）

- ・神戸市博物館
- ・人と防災未来センター
- ・川崎重工業
- ・E-ディフェンス
- ・明石海峡大橋 等

海外協定校から約20名を受け入れる工学部サマースクールと合同実施（国際共修）
✓ 例年、1～2企業・研究所等を訪問・見学

工学部サマースクールでは、ロイヤルメルボルン工科大学とマヒドン大学の学生（約20名）向けに、講義や研究室見学、ワークショップや企業訪問などを行っています。GCP生には海外からの学生と共に以下の部分に参加してもらいます。

- ・ グローバル企業等研修（2年生は参加必須）
- ・ ワークショップなどの交流企画（3年生以上を優先的に招待）



海外研修

事前準備学修（2Q - 3Q）

- 研修先の国・地域や実際に訪問する大学について予習
- 派遣先でのプレゼンテーションのテーマ設定・作成
- 危機管理オリエンテーション

海外研修（4Q）

ロイヤルメルボルン工科大学
（オーストラリア）

約10日間滞在し、以下のような活動を行います。

- 講義受講
- 大学施設見学
- 現地企業・研究所訪問



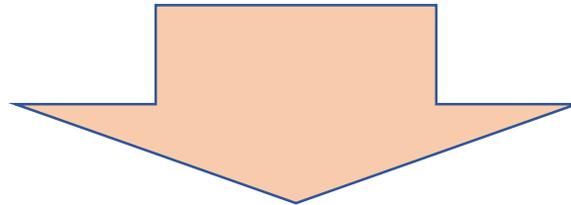
3年生時点での学び

3-1 Q

渡航後学修
報告会など

3-2 Q

工学サマースクール
約20名の海外交流相手大学からの学生が来日



**卒業論文、ひいては
大学院進学・留学・就職などへ**



現3年生の渡航体験談

3/12(水)

- 開会式／ガイダンス
- CSL（連邦血清研究所）訪問

3/13(木)

- 豪州日産鑄造工場 訪問
- RMIT大 Chemistry and Chemical Engineering Labs見学

3/14(金)

- Yarra Park地下浄水施設 見学
- Melbourne Cricket Ground and Australian Sports Museum 見学

3/17(月)

- CSIRO（オーストラリア連邦科学産業研究機構）訪問
- Australian Synchrotron（国立放射光施設）訪問

3/18(火)

- RMIT大 Digital Manufacturing Facility 見学
- RMIT大 Textiles Labs 見学

3/19(水)

- RMIT大 Food Science Lab 見学

3/20(木)

- RMIT大 Design Hub and Gallery 見学
- RMIT大工学部によるPBL型授業 参加
- 閉会セレモニー



現3年生の渡航体験談

3回生の皆さん、お願いします！



Q & A

KTCへの
入会必須

Q. 海外研修にはどれくらいの費用が掛かりますか？

A. 2022年度～2024年度は航空運賃と宿泊費を神戸工学振興会（KTC）などからの支援も受けて基本的に大学側で負担しましたが、2025年度以降については未定です。それ以外の現地での食費や交通費、土産物代などに8万円程度かかっているケースがあります。

Q. 申請する際にTOEICは何点を目安にすればよいですか？

A. 応募人数などにもよりますが、選抜される言語運用能力の基準はTOEIC700点を原則としています。ただ、採否はTOEICの点数だけでなく志望動機なども総合的に見て判断されます。語学スコアが少々満たない場合でも、志望動機をよく練ることで審査を通過する可能性は高くなります。

申請方法について

申請書一式・英語外部試験のスコアの写しを教務学生グループに持参してください。メールでの提出は受け付けません。

6月27日（金）締切

✓ 締切後の応募は理由に関わらず一切受け付けできません。

【申請書掲載場所】

[工学部HP](#) > [在学生の方へ](#) > [新着情報](#)

<http://www.eng.kobe-u.ac.jp/student.html>

申請書の掲載場所



創造を科学するこころの育成と実践

神戸大学大学院工学研究科・工学部

Graduate School of Engineering Faculty of Engineering



お問い合わせ

English

ホーム | はじめに | 工学研究科 | 工学部 | 研究活動 | 受験生応援サイト

> 受験生の方へ > 在学生の方へ > 卒業生の方へ > 研究者・一般の方へ > 教職員の方へ

在学生の方へ Students

教務学生係からのお知らせや、在学中に必要な書式・手続きのご案内など、様々な情報発信を通じて在学生活をサポートします。

在学生の方へ

在学生の方へ

教務情報

履修登録・時間割など

学生便覧等

学位審査手続

経済支援（奨学金・授業料免除）

博士学生支援情報(キャリアセンターHP)

旧年度分

Graduate School of Engineering, Kobe University

広報資料
アクセス

新着情報

2024.04.18

工学部GCP 令和6年度 工学部グローバルチャレンジプログラムの応募について【6/24（月）応募締切】

2024.04.17

工学部GCP 令和6年度 工学部グローバルチャレンジプログラム説明会・海外研修報告会について

2024.04.17

大学院生対象 【5月31日〆切】【博士用募集要項】工学研究科プレミアム・プログラムについて

2024.04.17

<http://www.eng.kobe-u.ac.jp/student.html>

【応募・選考に係る問い合わせ先】

工学部教務学生グループ

eng-kyomugakusei@office.kobe-u.ac.jp

078-803-6350

申請締切は6月27日!

みなさんからのご応募
お待ちしております!

【プログラム内容・その他国際交流に係る問い合わせ先】

熊野 栄（特命助教・工学部 異文化間共修担当）

sakaekumano@people.kobe-u.ac.jp





工学部GCP説明会・報告会

説明会・報告会は以上です
ご参加ありがとうございました

